

平成28年度 事業報告書

平成28年4月1日 から 平成29年3月31日 まで

特定非営利活動法人グッド

1 事業の成果

平成28年度は、若者（不登校ないしひきこもりなどを経験したため、またはその状態を継続しているために、一般的な就職などによる社会的な自立が困難になると予想される、または現実に困難になっている青少年を含む）を対象に、ワークキャンプ事業のプログラムとして4月、10月に新潟県十日町市にて、6月に長野県北安曇野群にて、8月には広島県広島市及び安芸高田市にて農作業を行うワークキャンプを実施しました。8月には韓国・釜山の学校及び地域のためにペンキ塗りを行うワークキャンプ、8月と2月にはスリランカにて道路建設を行うワークキャンプを実施しました。9月と3月にはタイにて山岳少数民族の村の道路建設を行うワークキャンプを実施しました。3月には静岡県袋井市の牧場にて、酪農作業を行うワークキャンプを実施しました。

協力プログラム事業として、日本財団学生ボランティアセンターから熊本地震のボランティアプログラムの引率業務を受託し、5月～8月の間の5回のプログラムで123人の若者が活動に参加しました。

東京都の「ひきこもり等の若者支援プログラム」の登録団体として、若者の仲間づくりや就労体験の場を提供するプログラムを実施しました。1年間で6名の参加者が週1回から3回程度事務所に通所し、様々な体験活動を行いました。

共同生活寮事業として、対人関係に苦手意識を強く持ち社会的自立が困難な若者に社会参加基礎訓練の場を提供する共同生活寮の運営を続けています。昨年度は、6名の寮生がスタッフのサポートを受けながら、自立を目指し共同生活を行いました。6名の内、2名が昨年度中に卒寮し、社会的自立を果たすことができました。また2名の寮生がこの春、大学に合格し、現在も寮から大学に通っています。さらに1名の寮生は春から新社会人となり、寮から会社に通勤しています。寮生たちは、寮生活を通じて経験を積み、1人1人が確実に成長を続けています。

また、フリースペース事業として、若者の居場所、仲間づくりや交流の場を提供するフリースペースの運営を行い、平成28年4月から平成29年3月までの間に述べ884人の若者が利用しました。

2 事業の実施に関する事項 特定非営利活動に係る事業

事業名	事業内容	実施日時	実施場所	従事者の人数	受益対象者の範囲及び人数	支出額(千円)
ワークキャンプ事業	5月、10月には、新潟県十日町市にて農業体験ワークキャンプを実施。 6月には、長野県北安曇野群にて農業体験ワークキャンプを実施。 8月には、広島県広島市、安芸高田市にて農業体験ワークキャンプを実施。 8月には、韓国釜山広域市にある学校と地域のためにペンキ塗りのワークキャンプを実施。 8月、2月には、スリランカにて道路建設のワークキャンプ。 9月、3月には、タイにて道路建設のワークキャンプを実施。 3月には、静岡県袋井市の牧場にて酪農体験のワークキャンプを実施しました。	・新潟キャンプ (4月30日～5月3日) (10月8日～10日) ・長野キャンプ (6月22日～6月26日) ・広島キャンプ (8月24日～28日) ・韓国キャンプ (8月7日～17日) ・スリランカキャンプ (8月27日～9月8日) (2月16日～3月1日) ・タイキャンプ (9月10日～9月21日) (3月11日～3月23日) ・静岡キャンプ (3月25日～31日)	新潟県十日町市 長野県北安曇野群 広島県広島市、安芸高田市 韓国釜山広域市 スリランカ コロombo及び ボロンナルワ近郊 タイ北部・チェンライ近郊 静岡県袋井市	4人	ワークキャンプに興味のある市民 219名	14,669

協力プログラム事業	<p>日本財団学生ボランティアセンターから熊本地震の復興支援プログラムの委託を受け、5月～8月の間に5回のプログラムを実施し、合計123人の若者の引率業務を行いました。</p> <p>東京都の「ひきこもり等の若者支援プログラム」の登録団体として、若者の仲間づくりや就労体験の場を提供するプログラムを実施し、6名の参加者が定期的に通所し、体験活動を行いました。</p>	<p>・熊本地震復興支援プログラム (5月28日～29日) (6月11日～12日) (6月25日～26日) (7月16日～17日) (8月1日～5日)</p> <p>・東京都・ひきこもり等の若者支援プログラム（4月～3月の間に6名の参加者が事務所に通所）</p>	<p>熊本県上益城群 益城町</p> <p>板橋区幸町</p>	4人	全国の若者 129人	823
共同生活寮事業	不登校やひきこもりの経験などにより、社会的自立が困難な若者に対して社会参加基礎訓練の場を提供するための共同生活寮を運営。	通年	板橋区幸町	4人	社会的自立が困難な若者 6人	9,704
フリースペース事業	若者（不登校やひきこもりの経験などにより社会的自立が困難な若者を含む）の居場所、仲間づくり、交流の場の提供。	通年	板橋区幸町	4人	キャンプ参加者、対人関係に苦手意識を持つ若者 884人	1,330
就労体験事業	不登校やひきこもりの経験などにより、社会的自立が困難な若者に対して就労体験の場を提供することを目的とした飲食業等の事業運営のための調査・準備を実施。	通年	板橋区幸町	4人	社会的自立が困難な若者 0人	0